



創立10周年を迎えて

教頭 松 保子

平成25年に北陸初の高等特別支援学校として開校した本校は、今年度創立10周年を迎えました。本校創立と10年のあゆみにご尽力いただいた多くの皆様に、改めて感謝の念を強くしております。

さて、「可愛い子には旅をさせよ」ということわざには、将来の苦労を案ずる親の思いが込められています。卒業後の企業等への就職を目指す本校生徒にとっての「旅」には、周囲の人への挨拶や報連相を「自分から」行うこと、やりたいかどうかに関わらずできることは「自分で」行うこと、うまくいかないことを人のせいにするのではなく「自分が」変わろうとすることなどがあります。

10年間で、数多くの企業等に就業体験や就労を受け入れていただきました。その都度、「旅」の在り方を振り返り、次に生かすよう進めてまいりました。123名の卒業生のアフターケアも、取組の評価の機会です。本校が大地に根を張り、より大きく成長できるよう、地域の皆様、各企業等、関係各位に助言をいただきながら、今後も「旅」の在り方を更新していきたいと思っております。

創立10周年記念事業

今年度創立10周年を迎え、10月14日（金）には記念式典と記念公演を行うことができました。また11月21日（月）には、創立10周年記念芸術鑑賞会として、文化庁の「子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業」を活用し、福岡県の「劇団道化」の公演を鑑賞しました。

<記念式典>

本校体育館において、富山県知事代理 副知事 横田美香様、県教育委員会教育長 荻布佳子様をはじめ、教育振興会、高岡地区高等学校長、県内特別支援学校長等、多数の来賓に出席いただき、予定通り挙行することができました。

式典では、校長の式辞や実行委員長の挨拶のあと、県知事、教育長の祝辞をいただきました。また、生徒会長が喜びの言葉を述べた他、本校校歌の作曲者である浅井暁子氏から、校歌ができるまでの経緯や込めた思いなどをお話いただき、最後に生徒、教職員全員で校歌を合唱しました。

参列者からは、「創立当時のエピソードや校歌を聞いて感動した」などのお言葉をいただきました。



<記念公演>



記念式典後に行われた公演会では、「ピアノとソプラノのアンサンブル」と題して、校歌の作曲者、浅井氏のピアノ演奏と高岡市出身のソプラノ歌手、山本有希子氏の歌唱を鑑賞しました。

誰もが知っているクラシック曲や童謡曲を、素晴らしいピアノと歌で演奏していただき、生徒からは「感動した」「コンサートに行きたくなった」などの感想が聞かれました。

○創立 10 周年記念 第 9 回文化祭 10 月 15 日(土)

10 周年記念式典の翌日、3 年ぶりに保護者を招いて開催しました。ステージ発表では、各学年の発表の他、芸術文化部（音楽的活動グループ）の音楽発表やスポーツ部のダンス発表がありました。また、生徒の作品を募集した 10 周年記念メモリアルデザインの表彰式も行われ、クリアファイルの表紙に採用された 3 学年の安吉将吾さんに記念品が贈られました。

< 1 学年 > 「初めての挑戦」

第 1 回トライアル就業体験の報告を行いました。総合的な探究の時間では原稿作成と練習を、情報の授業では提示するスライド作りをし、コツコツと準備に取り組んできました。初めての文化祭で各々緊張しながらも練習の成果を発揮した発表となりました。

< 2 学年 > 「PEACE」

ツェーザル・フライシュレン作『心に太陽を持って』の群読、音楽の授業で行ったカップスの動画の披露、ジョン・レノンの『Imagine』の合唱を行いました。各授業で練習した成果を、本番では心をつなげて 2 年生らしく堂々と発表することができました。



< 3 学年 > 「行ってみたい旅がある～私たちの夢と希望～」

延期となった職場見学旅行の事前学習の内容を発表しました。企業見学や班別活動での楽しみなことや学びたいことについて報告し、将来叶えたい夢を発表しました。また、3 年目にして初めて保護者の方々に生徒たちの張り切る姿を見ていただくことができました。



1 学年 校外学習

7 月 8 日（水）、富山方面へ校外学習に出掛けました。富山県庁では、特別室や県議会議事堂など、普段は入れない所を見学することができました。また、この見学を通じて、県庁で行われている仕事について学ぶことができました。

その後、イタイタイ病資料館と四季防災館を見学しました。映像や模型、学芸員の方の説明を通して、イタイタイ病のこれまでの歴史や、未来に向けての課題、また、暴風や地震など、災害の恐ろしさについて学ぶことができました。実体験コーナーもあり、強く印象に残ったようです。



とやまアビリンピック

第 20 回とやまアビリンピック 2022

受賞者は以下の通りです。

◆オフィスアシスタント競技

金賞 安念 翔太（2 学年）

努力賞 高安 一賀（2 学年）

◆ビルクリーニング競技

〔A 部門〕金賞 鍋田 将虎（3 学年）

努力賞 菅田 樹梨（3 学年）

〔B 部門〕金賞 小山 真幸（2 学年）

銀賞 柄戸瞳明利（2 学年）

◆喫茶サービス競技

〔A 部門〕銀賞 橋爪 柚希（3 学年）

銅賞 上野 藍良（3 学年）

〔B 部門〕努力賞 土井ペドロ（2 学年）

全国障害者スポーツ大会

10 月 29 日（土）から 31 日（月）まで栃木県で「第 22 回全国障害者スポーツ大会」が開催され、菅田樹梨さん（3 学年）と安念翔太さん（2 学年）が、陸上競技の富山県代表選手として参加しました。菅田さんが走り幅跳びで銅メダルを獲得、安念さんも自己タイ記録を出すなど、精一杯力を出し切ることができました。



全国アビリンピック

11 月 3 日（木）から 6 日（日）まで千葉県で行われた「全国アビリンピック」に、鍋田将虎さん（3 学年）がビルクリーニング部門、安念翔太さん（2 学年）がオフィスアシスタント部門の富山県代表として出場しました。当日は、多くの見学者が見守る中、緊張しながらも精一杯頑張っていました。

